

こんな大学4年生を過ごしてみたい

明るくて社交的、いつもハッピーオーラ全開の英米語学科4年生田口莉子（たぐちりこ）さん。彼女は物流企業への就職を決め、zoomでゼミに出席しながら現在5カ月間のマルタ島留学中。アクティブな彼女の就活と留学の様子をお届けする。

★就活

■就活の軸

就活を始めた当初は、特にやりたいことを絞っていなかった。

「1年間のオンライン授業期間に暇つぶしがてら通関士の資格を勉強していたことで、国際物流に興味が湧きました。そのため8月末から、国際物流を取り扱う業界に焦点を絞りました。」

■内定した企業の決め手

3月と早い段階で内定を決めた田口さんだが、決め手は何だったのか。

「就活当初から第一志望にしていた企業です。部署数・取り扱う商品の多さなどの点でとても惹かれました。4年生は今までできなかったことにチャレンジしたかったので、何よりとても早い段階で内々定を頂けたことが1番です。」

■入社後のプラン

「通関士として従事したいです。現在、資格取得のために猛勉強中です。また、英語力を活かして海外赴任にも挑戦したいと考えています。」

★留学

■マルタ島とは…

地中海の中央にあり、首都はバレッタ。市街は世界遺産となっており、海沿いの美しい風景が有名である。



■なぜマルタ島？

語学留学と聞くと、英語圏の主要都市を思い浮かべがちだが、なぜマルタ島なのか。

「1年生の時に短期研修でオーストラリアに行きましたが、冬で寒くて気持ちが沈むことがありました。だから次は暖かい場所が良いと考えていました。また、ヨーロッパに行くことが長年の夢で、マルタ島はヨーロッパ圏でも低価格で行けるため、マルタ島に決めました。」

■マルタでの生活

①学校

—E C M a l t a

規模が大きく様々な国籍の人と関わることができます。7段階の英語レベルで分かれており、自分に合ったレベルの授業が受けられる。

②住まい

学校近くのシェアアパートメントに住んでいて、今はトルコの子と2人部屋です。ブラジル・イタリア・フランス・トルコ・日本と国籍も様々です。



→写真中央が田口さん

③食事

基本的に自炊しています。外食は値段が高く、量も多いです。

④留学仲間

同じ日に来た子たちとよく遊んでいます。ヨーロッパ圏から来る子は、数週間か数カ月で帰ってしまいますが、毎週生徒が入学するので友達の輪は広がります。

⑤アクティビティ

マルタでの遊びは海のみです。(笑) 学校の周りはクラブ街になっていて、夜クラブに行く人もいます。

⑥マルタの英語

実は、英語で会話する機会は語学学校くらいです。街中はマルタ語で溢れていて理解できません。英語で仕事している人は、大抵イギリスで学んだそうです。

⑦日本との違い

時間にルーズな人が多いと感じます。集合時間に全員が揃うことはほぼありません。

■留学にかける思い

短期留学以降、大学主催の留学には応募せず自分で行きたい国を見つけたという田口さん。

「一人で渡航したので、1から友達を作りました。誘われたものには積極的に参加したりして人脈を広げていきました。語学力向上はもちろんのこと、様々な国籍の人と知り合い、旅行の際に会いに行けるような関係を築きたいです。」



英米語学科4年生田口莉子さん

筆者より

就活が終わり、入社まで無計画にダラダラと過ごす4年生も多いだろう。そんな中、「4年生では今までできなかったことにチャレンジしたい」と就活を早めに切り上げ、約半年の留学を決めた田口さんの積極性と決意には頭が上らない。(川上莉穂)